

委員会要旨

日 時	令和5年12月12日(火) 午後6時から午後8時5分
場 所	軽井沢町中央公民館 講義室
件 名	第2回軽井沢町庁舎改築周辺整備事業推進委員会
出席者 委 員	池田靖史委員、市村強志委員、西垣忍委員、小林久史委員、大町哲也委員、千葉篤史委員、小林美智子委員、荒井美和委員、外川善行委員、大工原亮子委員、小林里恵委員、篠原幸雄委員、島田茂夫委員、佐藤一郎委員、本城慎之介委員、島崎直也委員、福原未来委員、柴崎雅寿委員、野村有里委員、船曳鴻紅委員、堀池玲子委員、堀内勉委員、山崎元委員、上田公三委員
オブザーバー	マスターアーキテクト團紀彦氏 山下設計・三浦慎建築設計室設計共同体(6名) 町:小池副町長 事務局:中山総合政策課長、土赤まちづくり推進室長、佐藤
1. 開 会	
2. 議 題	
(1) 設計事業者との契約に関する今後の対応予定について	
ア 町側からの説明について	
◇委員会で共通認識をもつべきものを確認【資料:庁舎改築周辺整備事業推進委員の皆様へのお願い】	
●会議の出席にあたってのお願い	
・本事業を推進していくにあたり、本委員会は住民が参画する唯一の会議体となるため、非常に責任のある立場であることを確認	
・事前に資料の読み込み等を依頼	
●見直しにあたっての前提条件	
・凍結前までに検討してきたことの全てを見直すわけではない	
・令和5年9月の『見直し方針』に基づいて見直しを行う	
●当面の課題と目標	
・『これまでの設計事業者と共に見直していくこと』について、議論することが本委員会の第3回までの当面の課題	
●今後の予定	
・本格的な見直しとしての第1のゴールは、6月中旬に予定する新たな『基本方針』を策定すること	
◇庁舎改築周辺整備事業の経過について改めて説明【資料2:本業に係るこれまでの経過概要】	
イ 設計者側からの説明について	
◇山下・三浦JVよりこれまでの取組と今後の関わり方について説明	
・設計者の実績について	
・コンセプトについて	
・防災について	
・「ZEB」について	
・コストについて	
【マスターアーキテクトから】	
・建築家の骨格のような、期待していたような説明はもらえなかった	
・新たな提案があると思っていた	

【主な議論・質疑】

- ・プロポーザルからやり直した方が良いのではないか
- ・アドバイザーを雇ったらどうか
- ・分散化という議論はどうしたのか
- ・設計者は軽井沢病院と中央公民館と一体的に考えているということが伝わったので引き続き山下・三浦J Vと見直すことに賛成
- ・設計者の見直しとコストの話は別の議論
- ・まちニワについては、再考してもらいたい
- ・コミュニケーションの部分が不足している
- ・行政改革とDX推進との関係も知りたい
- ・安全性にも配慮して欲しい

(2) その他

- ・事務局より、本動画の配信について再確認
- ・意見募集を12月中旬から1か月程度行う予定
- ・次回は1月18日（木）10時から中央公民館大講堂で開催

3. 閉 会

以 上